

「地質リスク学会」

第11回地質リスクマネジメント事例研究発表会について

新型コロナウイルスに関わる社会情勢により、今年度の事例研究発表の開催を以下の条件で開催いたします。

事例研究発表に応募される場合には、事前にご承知おき下さい。

<開催方法について>

規模を縮小して開催します。

1. 開催時間を13:00～16:00までとします。
2. 開催会場を飯田橋レイナービル「大会議室（7階）」のみとします。
3. 参加人数を90名（関係者・発表者を含む）<sup>注1</sup>に絞り、机1つに1名着席とします。
4. プログラムは、以下とします。

13:00～13:30 渡邊会長 事業報告

13:30～16:00 事例研究発表会

途中休憩を入れて、発表編数を8編<sup>注2</sup>とします。

\*懇親会は、実施しない。

注1：一般参加の定員を60名とします。（先着順：1社1名）

注2：発表の応募が8編を超えた場合には、地質リスク学会で発表者を選定させていただきます。ホームページで公開する講演論文集（テキスト）には、応募者全員の論文を掲載します。

5. 新型コロナウイルスの感染状況によっては、会場での開催を中止とする場合があります。会場での開催を中止とした場合には、講演論文集（テキスト）をWebに掲載し、本年度の事例研究発表会とします。

令和2年7月1日

地質リスク学会

「地質リスク学会」  
第11回地質リスクマネジメント事例研究発表会  
事例研究発表募集

主催：地質リスク学会

協力：(社) 全国地質調査業協会連合会

＜協力依頼先予定＞

協賛：国立研究開発法人土木研究所

＜開催趣旨＞

第11回地質リスクマネジメント事例研究発表会を開催します。建設工事における地質リスクのマネジメントの実例を紹介し、様々な課題を議論し共有することで、今後の地質リスクマネジメントに役立てます。このような分析は公共工事におけるコスト縮減へも大きく貢献することが期待されます。さらにこの事例研究発表・討論会を通じて、地質リスクマネジメント事例収集への具体的な道筋を検討することを目的としています。

＜開催概要＞

開催日：令和2年10月 2日（金）

開催場所：飯田橋レインボーホール

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町11番地 飯田橋レインボービル

TEL 03-3260-4791 地図は、[こちら⇒](http://www.ienuohikariss.co.jp/bld/access/)

---

---

## 募集要領(概略)

### 1. 地質リスクマネジメント事例研究発表応募資格

地質リスク学会会員とする。

### 2. 発表内容

募集する地質リスクマネジメント事例の種類は以下の4タイプとします。

A型：地質リスクを回避した事例

B型：地質リスクが発現した事例

C型：発現した地質リスクを最小限に回避した事例

D型：上記のA型、B型、C型以外の事例

### 3. 募集日程

(1) 発表申込期間 令和2年5月1日～令和2年7月31日

(2) 発表申込者への通知（予定） 令和2年8月初旬

\*発表の採否、日時等については、主催者に一任いただきますこと、ならびにお申し込み多数の場合には、ご発表をお受けできない場合がありますこと、予めご承知おき下さい。

### 4. 提出物について

当日の発表会までに以下のものをご提出いただきます。（提出期日厳守）

令和2年8月末 事例研究論文の原稿（論文+データ様式）

令和2年9月中旬 発表会用パワーポイントのデータ

## 5. 執筆要領など

- ①様式：A4版（40文字×40行）、文字の大きさ：10.5ポイント
- ②ページ数：6枚以内
- ③章（1. 2.）、節（(1),(2)）、項（①、②）これ以下の細分はしないで下さい。
- ④ 図表番号：図1、図2、表1、表2

## 6. 「事例研究発表」論文の原稿執筆について

原稿の執筆要領は、現在、地質リスク学会のホームページで募集しております“事例の収集のお誘い”の応募要領に準じます。

詳しくは、こちら ⇒ [http://www.georisk.jp/?page\\_id=560](http://www.georisk.jp/?page_id=560)

\*ここでは、その構成を、①事例の概要、②事例分析のシナリオ、③データ収集分析、④マネジメント効果、⑤データ様式の提案、としております。A型、B型、C型の3つのマネジメントタイプに属さない事例（D型）を投稿される場合は、論文の構成は自由とします。ただし、「①事例の概要」「②事例分析のシナリオ」「④マネジメントの効果（リスクの計量化）」は記述して下さい。

## 留意事項

- ①発表会での発表時間については、現在未定です。全体の編数が決定してからお知らせいたします。
- ②事例研究論文は、地質リスク学会のホームページに掲載いたします。
- ③応募いただいた原稿の内、優秀論文賞を選出（1～2編程度）します。

\*優秀論文賞の選考は、論文の内容やまとめ方等を総合的に判断して、地質リスク学会優秀論文賞選考委員会が行います。選考委員会の選考結果は、「地質リスクマネジメント事例研究発表会」開催以前にご連絡いたします。優秀論文賞（表彰状と記念品）の授与は、「地質リスクマネジメント事例研究発表会」において行います。

## ④CPDについて

本発表会は、ジオ・スクーリングネットを運営・管理する“土質・地質技術者生涯学習協議会”が開催を確認しており、CPDの加点対象となっております。

論文発表に関する加点ポイント：20点

ジオ・スクーリングネットのURLは、以下のとおりです。

<https://www.geo-schooling.jp/>

## ⑤今後のご連絡について

発表申込後のご連絡は、e-mailとファックスで行います。

## 発表申込方法

- 1. 発表申込書を以下からダウンロードし、必要事項をご記入の上、地質リスク学会事務局宛にe-mail（添付ファイルで）でお送り下さい。

発表申込書は、こちら⇒ <http://www.georisk.jp/2018/form.xls>

2. 提出期限 令和2年7月31日（必着）

3. 発表申込書送付先、お問い合わせ先、ご相談等は、以下まで e-mail でご連絡下さい。

e-mail : office@georisk.jp

地質リスク学会事務局

（社）全国地質調査業協会連合会 内

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-13